

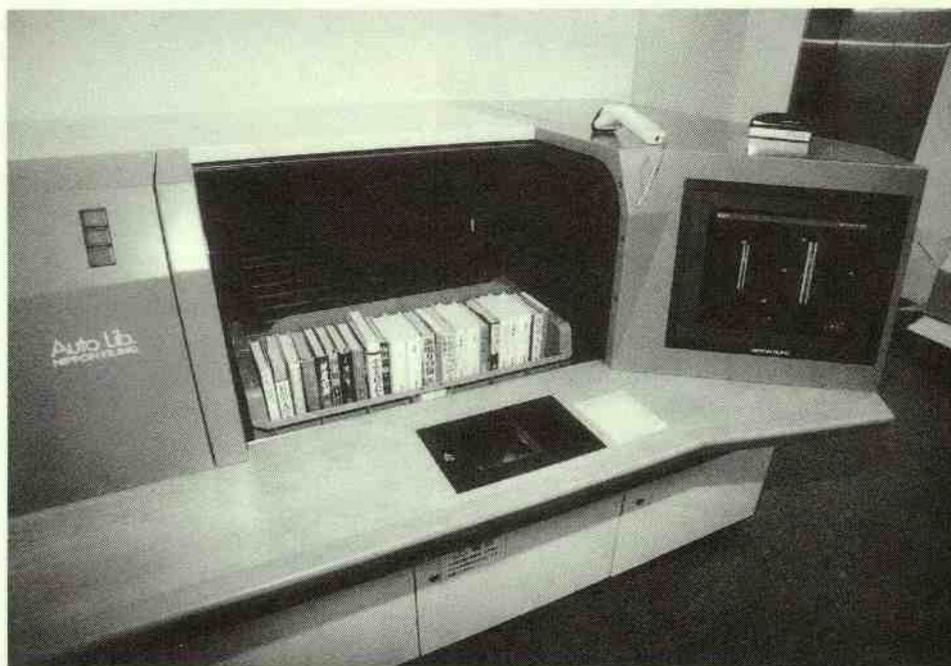
## 平成12年度 第3回研修会のご案内

《 千葉市中央図書館の施設見学 》

- |           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 1 日 時     | 平成13年2月20日 (火)        |
| 2 日 程     |                       |
| 1:30~2:00 | 受 付 (3階;生涯学習センター大研修室) |
| 2:00~2:30 | 施設の概要説明               |
| 2:45~4:30 | 施設見学 (見学終了後解散)        |

### 《 見 どころ 》

- 40万冊の収蔵能力を持つ自動出納書庫。(公共図書館では全国初の導入)
- ハートビル法の誘導的基準に対応した、バリアフリーの施設。
- 光ファイバーディスプレイで夜空を演出する「おはなしのへや」。
- 主題別に書架を配置した、開架閲覧室。
- アトリウムガーデン。(総ガラス張りの天井、「情報の風」をイメージした屋内庭園)
- 様々な最新テクノロジーを駆使した生涯学習センター



【写真は自動出納書庫のワークステーション】

ヘッダーのデザインは千葉大学附属図書館佐々木英子さんの作品です

## 千葉市中央図書館の概要

<p>■所在地 千葉市中央区弁天3-7-7</p> <p>敷地面積 13,310㎡</p> <p>構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨 地上3階・地下2階</p> <p>■規模 建築面積 7,010㎡</p> <p>延床面積 19,639㎡</p> <p>中央図書館10,275㎡</p> <p>生涯学習センター6,751㎡</p> <p>共有部分 2,612㎡</p>	<p>■蔵書能力 130万冊 (開架30万冊, 閉架100万冊)</p> <p>開館時予定 18万冊</p> <p>閲覧席 400席</p> <p>学習室 100席</p> <p>グループ学習室 10席</p> <p>■付帯施設 雨水再利用, 太陽光発電</p> <p>駐車場 87台(身障者用6台含む)</p> <p>駐輪場110台</p>
---	---

### 1 主な機能

- (1) 全ての市民に同一サービスを提供する図書館システムの中核機能
- (2) 専門的な調査・研究に対応できる参考調査機能
- (3) 自動出納書庫導入による図書資料の保存・活用機能
- (4) インターネットホームページ上で、資料情報の公開

### 2 施設概要

階	フロア・ゾーン	施設の主な内容
1	一般開架	市民が気楽に立ち寄れるゾーン。 テーマ展示ゾーン, ポピュラー雑誌コーナー, AVコーナー, 読書サロン, おはなし室, ヤング・アダルト部門, 児童部門, 児童書研究部門, 障害者サービス部門等。
2	主題別開架	専門分野を対象とした部門からなるフロア。 人文・語学・文学部門, 芸術部門, 社会科学部門, 自然・工学・産業部門, 地域部門等。
地下 1~2F	閉架書庫	当初40万冊対応の自動出納書庫を設置, 将来100万冊までの閉架図書を収納できるスペースを確保。

### 3 開館までの日程

- ・ 3月22日 落成記念式典
- ・ 3月23日 オープニングイベント (下記は図書館主催の事業のみ)
- ～ 29日 ( 著者を囲む会 (林望氏), 絵本原画展 (フィッシャー, ホフマン)  
小さな絵本美術館館長と、さとうわきこ氏リレートーク 他
- 4月 1日 図書館の開館 (条例設置)



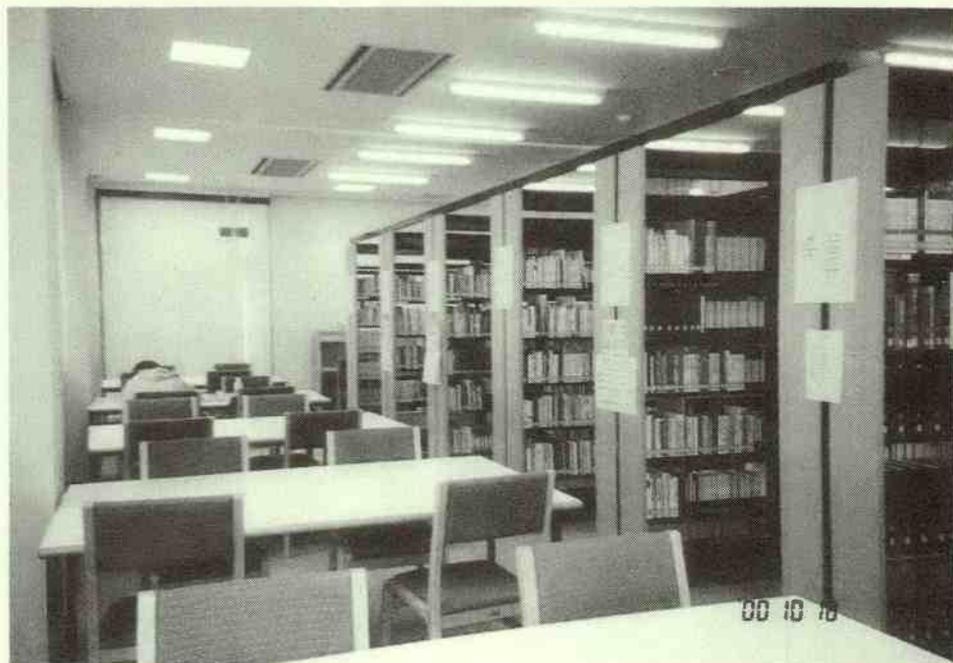
## 植草学園短期大学図書館

植草学園短期大学は、徳育を教育の根幹として96年の伝統を持つ植草学園を母体にした、21世紀の福祉社会づくりの担い手を育成する福祉系短期大学です。誠実で道徳的実践力を持って、地域福祉に貢献できる人材を養成するため、本学は、高齢者福祉に従事する介護福祉士養成の「地域介護福祉専攻」と、わが国の大学・短大では初めての障害をもつお子さんの保育を担うことのできる保育士養成の「児童障害福祉専攻」とを設けています。この「児童障害福祉専攻」には、一年間の専攻科も併設されています。そして21世紀の新年には初めてこれらの卒業生を世に送り出します。

本学は千葉市郊外（千葉都市モノレール：千城台北駅下車徒歩10分）の豊かな美しい緑に囲まれた5万㎡のキャンパスで、教職員と学生、そして学生同士の暖かい秩序ある雰囲気の中で、360余名の学生がそれぞれ勉学や課外活動に励んでいます。

本学の付属図書館は、この教育の趣旨に沿って、介護、福祉、保育、障害関係等の専門図書・視聴覚教材をはじめ、徳育教育、人格形成に役立つ幅広い教養領域の図書を備えて、研究・調査に役立ち、また、心の豊かさを深める良書に出会える場を提供しようとしています。蔵書数は約11,000冊、学術誌55稿、視聴覚資料340余点所蔵しています。また、総面積252㎡に45余の閲覧席に加え、読書会などに利用する「リーディング・ルーム」も設けており、その他、ビデオ・ブースも備えています。

さらに、自由にインターネット検索や電子メールのやりとりをすることができるマルチメディア・コーナーも近日、新たに設置予定です。なお、本学図書館は、キャンパスの中央に位置し、学生ホールにも近く、利用しやすい場所にありますが、今後はさらに、地域社会に開かれたコミュニティカレッジづくりに努め、福祉に関する情報資料の提供、地域福祉の情報センターとしての役割を担うことも視野に、整備を進めようと考えています。皆様には、今後とも相互協力等で御指導いただくことになるかと存じますが、どうぞよろしくお願い致します。





## 第2回研修会に参加して

千葉市みやこ図書館 川名 典代

11月22日(水)、千葉市中央コミュニティセンターにおいて、千葉市図書館情報ネットワーク協議会の第2回研修会が実施されました。

この研修会に参加した理由は、「出版物の行方と図書館」という講演テーマが、図書館界や出版界の現状や問題点、そしてこれからのあり方を考えさせられるものであり、大変興味を引かれたからです。

- 講演の概要
- ①出版界の大きなうねり
  - ②出版界に起きている問題
  - ③図書館界に起きている問題
  - ④出版物の行方

その中で最も印象に残っているのは、出版物がデジタル化され、いままでの印刷方法から大きく変わりつつあること……。

それにより、利用者(個人)の図書館利用の方法や考え方も変わっていくであろうということです。インターネットを通じて、本を購入したり、電子ブックで、いつでも・どこでも読書や調査ができたりと、家にいながら図書とかかわることことができるなら、市民図書館はどうなっていくのでしょうか。

これからの図書館のあり方について考えさせられ、大変有意義な時間でした。関係者の皆様有り難うございました。



### 加盟館だより

千葉県立中央図書館では、4月からWeb-OPACを開始し、県立と佐原・佐倉・浦安・市川・千倉の5市町村との横断検索がスタートします。また、千葉市・館山市とはリンクする予定です。



### 各館の行事

月日	主催館	行事名	概要	場所・時間など
通年	千葉市稲毛図書館	おはなし会	職員による読み聞かせなど	おはなしの部屋 3～6歳 15:00～ 小学生 16:00～
3月6日～ 3月15日	千葉県立中央図書館	春季蔵書点検	蔵書点検のための休館	
3月10日～ 3月30日	千葉市美術館図書室	第32回 千葉市民美術展	日本画・洋画・彫刻・工芸・ 書道・写真・グラフィックデザインの 7部門の約1000点を展示	全館
4月10日～ 6月3日	千葉市美術館図書室	MINIMAL/MAXIMAL	1960年代以降、世界を席卷した 美術の動向、ミニマルア ートと、その後の現代美術につ いて、32作家のインスタレー ションで展望する国際巡回展	7・8F 展示室 1F さや堂ホール

ネットワーク通信 No. 9

2001年2月20日

事務局：千葉市教育委員会生涯学習部図書館開設準備室

〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号

千葉市中央図書館 内

発行：千葉市図書館情報ネットワーク協議会

Tel 043-287-3980 Fax 043-287-4074